

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	統計調査事務管理事業			会計	款	項目	大	小
政策	06	公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的行政運営（行政の充実）		01	02	05	01	02
施策	6-2	健全で効率的な行財政運営		01	02	05	01	02
				主管課	企画政策課			
				主管課長	浅水 透			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	各種統計調査	意図	円滑に実施され、正確性が確保される。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 統計調査員の調査能力の向上及び統計担当職員の事務処理能力の向上のために千葉県等が主催する研修会に参加する。 市統計書を作成する。 			
事業開始から現在までの状況変化	<ul style="list-style-type: none"> 各種統計調査実施に際し、社会環境の変化への対応やデータ処理の迅速化が求められている。 			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	統計事務に係る研修の実施	3	3	2	回	→→
②							
③							
④							
⑤							
⑥							

指標で表すことができない定性的な成果	<ul style="list-style-type: none"> 統計調査員のスキル向上 統計担当職員のスキル向上 	目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 統計調査の専門性や調査環境への変化に対応するよう、調査員のスキルアップを図るため、統計事務に係る研修会への参加を促した。
--------------------	---	---

事務事業のコスト	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事務事業の総計(a=b+c)	730,446	1,403,280	1,423,904
事業費(b)(円)	21,566	38,500	47,804
うち一般財源	21,566	38,500	47,804
職員給与費(c)(円)	708,880	1,364,780	1,376,100
人役・職員(人)	0.10	0.20	0.20
人役・再任用(人)			
人役・臨職(人)	0.02	0.02	0.05
人役・嘱託(人)			
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）			
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）			

【研修会と参加した調査員の数】
 ・東葛地区統計合同研修会：8名
 統計事務の適正実施や問題点の把握等を目的として、千葉県主催の研修会に出席した。
 ・研修会出席職員：2名

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①H30当初の改善計画(Plan)	<ul style="list-style-type: none"> 統計調査員の説明スキル（調査対象者に対して統計調査の必要性・活用先についての説明スキル）の向上を図る。 	③取組における課題(Check)	<ul style="list-style-type: none"> 統計調査への信頼を向上させるため、調査員が調査の目的や必要性を的確に説明できるようにする。
②H30に実施した取組(Do)	<ul style="list-style-type: none"> 各統計調査の説明会において、調査への理解を深めることを指導した。 	④課題に対する今後(H31～)の改善計画(Action)	<ul style="list-style-type: none"> 県等が開催する研修会等への調査員の参加を促す。